



堺ブランド「堺技衆」に認証されました。

堺商工会議所が堺という地域全体のイメージアップと経済発展を促進させることを目的として堺の優れた企業に対して行っている堺ブランド「堺技衆」に弊社が認証されました。



堺には、長い歴史に育まれた伝統産業と、世界市場において高いシェアを誇る先端技術を有する企業が多数集積しています。これら堺の優れた企業が日本全国のみならず全世界に広く認知されることによって、堺という地域全体のイメージアップと経済発展を促進させることを目的として堺商工会議所は、堺ブランド「堺技衆」の認証を行っています。

(堺商工会議所ホームページより)

『ITを使う』手段を選択し、『自社で開発する』

IT (情報技術) の世界では、アルファベット3文字で表す『新しい技術』のような言葉が、次々と生まれています。似たような言葉が多いので、書籍やネットでその“言葉”を調べても、まわりくどい表現と難しい横文字ばかりで、さっぱり理解出来ません……。しかしその殆どはいつの間にか聞かれなくなるので、そんなに重要な事でもないのですが、『中小企業IT経営力大賞』の審査官が来社された時に、『御社のSCMの特徴は?』とか『これはCRMですか?』等の質問に、『はて???』と困ってしまいました。

SCMとかCRMとかBPRとかERPとか、古いところではCIMやSISなど、『そんな物を意識してシステムを作っているのでは無い!』と言いたいところをグッとこらえて、『はいそうです』とニコリ……。これが良かったのか、結果は優秀賞なる名誉ある賞を頂きました。

今、はやりの言葉では『見える化』がありますが、これならまだアルファベット3文字に比べて、何を言おうとしているのか……感覚的に理解出来ます。しかし、言葉が先にたって『見える化』を達成するために何かを始める……のでは本末転倒です。仕事は属人的に隠してしまうよりも、誰でも見て分かるようにする方が、効率が上がリリスクも減る事は、昔から誰もが理解していた事です。



システム構築に限らず、物事の目的は『はやり言葉に惑わされない不変の何か』があって、その目的を達成するために様々な手段や手法を使います。その時にベストなハードやソフトを使えば、最も効率よく目的を達成できます。それを『新しい時代の大層な仕組み』のように、横文字の新語を作っているだけではないのでしょうか……

会社を継続的に発展させると言う目的は万国共通です。

しかし、目的を達成するための手段や手法には、一つとして同じものは有りません。弊社は『ITを使う』手段を選択し、『自社で開発する』と言う手法でこれまでやってきた成果が、経済産業省の宣伝にタイミング良く引っ掛かったただけなのです。

ホームページ

<http://www.horiuchi.co.jp>



本社:大阪府堺市堺区老松町1丁37番地
TEL 072-241-1601 FAX 072-280-2026
鳳工場:大阪府堺市西区上101番地
TEL 072-273-8180 FAX 072-260-2007
京都工場:京都府綾部市城山町10番地
TEL 0773-43-1500 FAX 0773-40-2011

東京営業所:東京都千代田区外神田5-2-2 セイキ第1ビル4F
TEL 03-5688-1991 FAX 03-5688-7576
大阪営業所:大阪府堺市堺区竜神橋町1-2-16 スタビル3F
TEL 072-221-5005 FAX 072-225-2261
名古屋営業所:名古屋市名東区本郷2-160 IECビル5F
TEL 052-775-0271 FAX 052-769-1011

北関東営業所:群馬県太田市東本町28-11 宮下ビル3F-D
TEL 0276-22-1911 FAX 0276-22-1912
南関東営業所:神奈川県厚木市寿町3-1-1 ルリエ本厚木3F
TEL 046-295-3521 FAX 046-295-3520
広島営業所:広島市中区寺町5番12号 板東ビル201号
TEL 082-234-7916 FAX 082-503-3483